

筑波大学菅平高原実験センター 利用報告書

平成 27年 10月 5日

貴センターを利用して行った実習・セミナーが終了しましたので報告します。

実習名 (セミナー名)	生態学実験					
利用 期間	自 平成 27年 9月 14日 ~ 至 平成 27年 9月 16日					
	区 分	教 員	大学院生	学部学生	その他	備 考
利用者	人 数	2	1	26		
うち 受講者	人 数			24		

1. 実習・セミナーの内容について、簡潔にお書きください。

- ・センター内の、草原遷移傾度を利用し、昆虫群集の変化を観察
- ・根子岳に登山し、標高傾度に沿った植物の多様性変化の要因について観察し、その要因を考察した。

2. 成果をお書きください。（可能であれば写真なども該当シートに添付してください。）

学部2，3年生、24名が参加し、充実した実習を終えることができた。すでに、実習のレポートが提出されており、群集構造に作用する、様々な要因について、その複雑さとそれを捉える方法について考察を深めた。

3. 当センターをご利用いただいた感想、ご要望などご自由にお書きください。

今年度で、5回目の利用になります。いろいろとご迷惑をおかけして申し訳ありません。こちらとしましては、学部生向けの实習として、明確な傾度を持った実験設定が可能な、貴センターを利用させていただいているのは、大変に助かっています。

4. 当センターは、「教育共同利用拠点」としての実習等の利用状況・概要をホームページ等で公開しています。上記1、2、3で非公開を希望される内容がありましたらお知らせください。

担当教員 村上正志

所 属 千葉大学・大学院理学研究科

職 名 准教授

当センターでは、ホームページ等で実習等の成果報告を行っています。ホームページ上での掲載可能な写真を、コメントと共に頂けませんか？皆さんの充実した実習等の報告をお待ちしております。

(以下のスペースに自由に写真をはりつけ、コメントをつけてください。)

根子岳山頂付近。今年も良い天気でした。

